

タカジョウ通信



株式会社 高浄
発行元：広報委員会
編集長：西明 望

《 紗領 》

我々、株式会社高浄社員は
「住みよい環境創りの為、
社会に奉仕する」ことを信
条に努力しよう。

一食一円運動

9月末での繰り越し残高
3,694,504円

10月末での拠出金額
73,710円

合計残高
3,768,214円

ご協力誠にありがとうございます。



高浄ホームページ

<http://www.takajyo.co.jp> アクセスしてね!!

社長メッセージ 「自分への嘘に気づく」

いつも、タカジョウを応援していただきありがとうございます。

朝の冷たい空気、吐く息が白くなってくると冬を感じます。季節の変わり目、インフルエンザなどに十分に気をつけて、楽しみたいものです。

さて、あっと言う間に、2018年もあと少しになりました。今年、自分に正直に生きたかを考える時期もあります。

「あなたは、どれくらい自分に正直に生きていますか？」このように質問されると、「自分に嘘をつかずにやっています。」と、みんな言います。私自身も、そう思っています。

しかし、人につく嘘より厄介なのが自分につく嘘です。私たちは、自覚なく自分に嘘をつくことがあるようです。

「本当は、アーティストになりたい。」「本当は、一人で世界中を旅したい。」「本当は、キレイになって恋がしたい。」「本当は、〇〇がしたい。」という夢や思いがあるのに、「そんなことを言ったらバカにされるから」「家族がいるから」「お金がないから」「時間がないから」「才能がないから」と、いい訳をして、その夢や思いをなかったことにしようと、自分に嘘をついてしまいます。

「昔は、世界を旅したかったけど、もう歳だから、冒険なんてできません。」といった人に出会いましたが、彼はまだ28歳の若者でした。

確かに18歳に比べたら「年寄り」かもしれないですが、彼の悩んでる姿に、まわりは苦笑いしていました。90歳の方からしたら、70歳は、まだまだ若造だと言うでしょう（笑）

また、お金や自由が欲しい。リーダーになって、認められたいという自分の中の思いを隠して、みんなが喜ぶから…といい入るてしまう場合もあります。

私もそうですが、人は、「自分に正直に生きたい。」といいながら、多かれ少なかれ、他人にどう思われるか、他人によく思われたいといった思いが生まれてしまうものなのでしょう。

そして、いい訳をはじめると、自分の出来ない理由を探して、正当化してしまうのでしょうか。結果、自分自身で、自分の可能性をなくしているのですが。

人にとって、大切な宝物の一つが【可能性】だと思います。小さな子どもが、時間がないから、才能がないから、バカにされるからと、自分の可能性をあきらめていたとしたら、どう思うでしょうか？そう考えると、自分自身も、自分への嘘をやめて、自分へのいい訳をやめて、チャレンジしようと思います。

今年もあと少し、仲間たちと、自分に正直に生きていきたいと思いました。

今月もありがとうございました。

長井正樹

12月号



まちかどおそうじ大作戦

TAKATSUKI CLEAN UP MISSION



↓次回開催予定↓

12月9日(日)高槻市役所正面玄関前
10:00集合 ※雨天中止



社員旅行 タカジヨウグループ一行

11月2日から3日にかけて、淡路島へ行きました。50周年を迎えるに更なる組織力アップとコミュニケーション力を高める事ができたと思います。今後も協力し合う雰囲気を保って邁進していきます！

第20回きたしんビジネスマッチングフェア 2018with 大阪大学



2日間に亘って配布したチラシの枚数は約700枚

内定者研修を兼ねて挑んだ今回の出展。今回出展させていただいたサービスは機密文書を目の前で毎時間800kg裁断する「出張シュレッダーサービス」
最後まで元気いっぱい姿でチラシを配り続ける姿はとても感動的でした。内定者の皆さん本当に疲れさまでした！

今月の環境整備

環境整備

整理、整頓、清潔、礼儀、規律、チェックをテーマに仕事をやり易くする環境を整えて備える事。

総務事業部の取組 ～人にも地球にも優しい会社に～

高淨は以前から請求書の控えや
社内資料を裏紙で印刷しています。

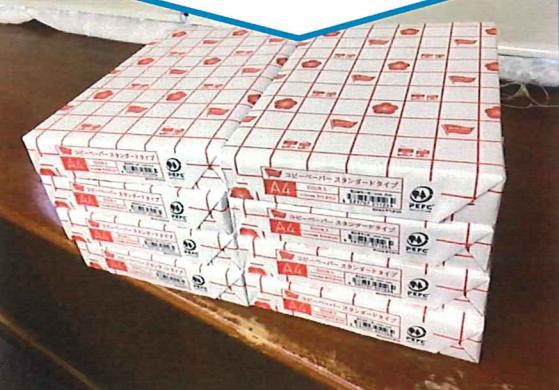
紙の消費を抑えることでコストが
軽減され、地球にも優しいです。

本社のコストを軽減することで、
各事業所により良い環境整備を実施し、
スタッフさん達が働きやすい
環境作りが出来ます！

まだまだ改善点がありますので、
皆様のアイデアを是非教えてください！



全て裏紙へ！



//年間約4000枚・8冊の削減//

10月1日～10月末まで
クレーム発生件数 6件



労働災害発生件数 0件

【内容】機械警備になっていた某社に交代で清掃に入ったとき、セキュリティ解除操作をキチッとやったつもりだったが開錠できておらずに入室してしまい、警報がなり警備会社が来てしまった。

【対応】管理会社に行って先ずは謝罪。機器類が旧式だった事情を説明し理解をいただき、今後の取り扱いに一層の注意を払うことで了承をいただく。



会社によっては、機械警備のところも時々ありますが、今回はたまたま旧式だった事もありミスしましたが、ほとんどは手順どおり解除すれば、まったく心配はいらないですからね。